



## 2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月14日

上場会社名 株式会社アゴラ・ホスピタリティ・グループ  
 コード番号 9704 URL <http://www.agorahospitalities.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) クォック・ゲイリー・ヤン・クエン

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐藤 暢樹

TEL 03-3436-1860

四半期報告書提出予定日 2019年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	1,587	5.5	46		21		21	
2018年12月期第1四半期	1,679	5.6	47		162		203	

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 11百万円 ( %) 2018年12月期第1四半期 143百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	0.08	
2018年12月期第1四半期	0.80	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	18,205	9,097	43.0
2018年12月期	18,297	9,084	42.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 7,819百万円 2018年12月期 7,833百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		0.00	0.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	1.3	35		20		90		0.35
通期	7,200	5.7	5		180		60		0.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	281,708,934 株	2018年12月期	281,708,934 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	27,764,359 株	2018年12月期	27,764,250 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	253,944,648 株	2018年12月期1Q	253,945,173 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の根拠に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期を下回る1,587百万円(前年同四半期比5.5%減)となりました。主な要因は、ホテル・アゴラ リージェンシー堺の売上高が102百万円減少したことによるものです。一方、証券投資事業において営業利益が42百万円改善したこと。さらに、アゴラ・ホテル大阪守口の売上総利益は前年同四半期と比較して3百万円の改善がなされた他、ホテル・アゴラ リージェンシー堺の人件費、ホテル資産の消耗品や修繕費を抑制したことにより販売費及び一般管理費が減少し、当社グループの営業利益は46百万円(前年同四半期は営業損失47百万円)となりました。また、営業外収益および費用として、当社の保有する豪ドル建て資産に係る為替差益を6百万円計上したこと、持分法による投資損失が4百万円改善したこと等により、経常利益は21百万円(前年同四半期は経常損失162百万円)となりました。上記の結果、税金等調整前四半期純利益は21百万円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失169百万円)となりましたが、非支配株主に帰属する四半期純利益25百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は21百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失203百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりです。

## ①宿泊事業

宿泊事業部門におきましては、売上高は主にホテル・アゴラ リージェンシー堺において前年同四半期を102百万円下回るなどした結果118百万円減少し、1,403百万円(前年同四半期比7.8%減)となりましたが、営業利益においては、アゴラ・ホテル大阪守口の売上総利益が、前年同四半期と比較して3百万円の改善がなされた他、ホテル・アゴラ リージェンシー堺の人件費、ホテル資産の消耗品や修繕費を抑制したことにより、54百万円増加し60百万円(前年同四半期比801.9%増)となりました。

## ②その他投資事業

その他投資事業部門におきましては、売上高は26百万円増加し184百万円(前年同四半期比16.7%増)営業利益は47百万円増加し55百万円(前年同四半期比666.7%増)となりました。霊園事業は売上高の増加により改善し、住宅等不動産開発事業の収入は安定しております。証券投資事業では、価格変動が安定している債権へ投資することにより当社のポートフォリオの見直しを進め営業利益は42百万円増加しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、18,205百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、3,648百万円となりました。これは、現金及び預金が237百万円、売掛金が98百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し14,556百万円となりました。これは、建設仮勘定が137百万円増加したことなどによります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、9,107百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、1,864百万円となりました。これは、買掛金が79百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、7,243百万円となりました。これは、長期借入金が45百万円減少したことなどによります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて12百万円増加し、9,097百万円となりました。これは、非支配株主持分が26百万円増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、2019年2月14日に公表いたしました2019年12月期の業績予想に対し、概ね想定通りに推移しており、現時点で業績予想の変更はありません。

なお、今後の見直しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,729,396	1,491,949
売掛金	364,902	266,117
有価証券	175,234	385,035
原材料及び貯蔵品	68,505	48,906
開発事業等支出金	1,101,087	1,151,282
その他	336,605	311,278
貸倒引当金	△4,991	△6,311
流動資産合計	3,770,742	3,648,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,308,873	3,255,351
車両運搬具(純額)	2,551	2,375
工具、器具及び備品(純額)	88,277	83,773
土地	6,150,663	6,150,663
住宅用賃貸不動産(純額)	2,738,417	2,732,824
建設仮勘定	44,564	181,616
有形固定資産合計	12,333,347	12,406,605
無形固定資産		
商標権	2,297	2,172
ソフトウェア	9,339	8,694
のれん	1,560,736	1,524,272
無形固定資産合計	1,572,374	1,535,139
投資その他の資産		
投資有価証券	36,182	37,578
長期貸付金	369,173	364,987
その他	216,044	212,451
投資その他の資産合計	621,400	615,016
固定資産合計	14,527,123	14,556,761
資産合計	18,297,865	18,205,018

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	276,302	197,175
短期借入金	—	133,073
1年内返済予定の長期借入金	182,136	182,144
未払金	864,736	862,717
未払費用	45,633	8,395
未払法人税等	43,262	2,081
賞与引当金	50,151	10,082
ポイント引当金	445	119
資産除去債務	26,000	26,000
その他	437,668	442,754
流動負債合計	1,926,337	1,864,543
固定負債		
長期借入金	6,764,151	6,718,609
長期預り保証金	497,330	499,919
繰延税金負債	435	—
その他	24,976	24,911
固定負債合計	7,286,894	7,243,441
負債合計	9,213,232	9,107,985
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,534,406	8,534,406
資本剰余金	2,646,000	2,646,000
利益剰余金	△2,304,088	△2,325,252
自己株式	△1,033,527	△1,033,531
株主資本合計	7,842,790	7,821,623
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△9,389	△1,899
その他の包括利益累計額合計	△9,389	△1,899
非支配株主持分	1,251,232	1,277,308
純資産合計	9,084,633	9,097,033
負債純資産合計	18,297,865	18,205,018

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	1,679,767	1,587,938
売上原価	1,205,250	1,051,969
売上総利益	474,517	535,969
販売費及び一般管理費	521,570	489,949
営業利益又は営業損失(△)	△47,052	46,019
営業外収益		
受取利息	9	278
為替差益	-	6,303
受取家賃	1,681	717
プリペイドカード失効益	808	577
その他	1,092	1,163
営業外収益合計	3,592	9,040
営業外費用		
支払利息	14,008	22,041
為替差損	85,574	-
資金調達費用	6,884	5,034
持分法による投資損失	9,640	5,404
その他	2,564	965
営業外費用合計	118,672	33,446
経常利益又は経常損失(△)	△162,132	21,613
特別損失		
事業撤退損	7,253	-
特別損失合計	7,253	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△169,385	21,613
法人税、住民税及び事業税	15,899	17,505
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	15,899	17,505
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△185,285	4,107
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,635	25,271
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△203,920	△21,163

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△185,285	4,107
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	41,643	7,490
その他の包括利益合計	41,643	7,490
四半期包括利益	△143,641	11,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△162,277	△13,673
非支配株主に係る四半期包括利益	18,635	25,271



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年1月1日至2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	宿泊事業	その他投資事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,521,322	158,444	1,679,767	-	1,679,767
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,521,322	158,444	1,679,767	-	1,679,767
セグメント利益	6,725	7,176	13,901	△60,954	△47,052

(注)1. セグメント利益の調整額△60,954千円は、各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	宿泊事業	その他投資事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,403,019	184,918	1,587,938	-	1,587,938
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,403,019	184,918	1,587,938	-	1,587,938
セグメント利益	60,657	55,027	115,685	△69,666	46,019

(注)1. セグメント利益の調整額△69,666千円は、各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。